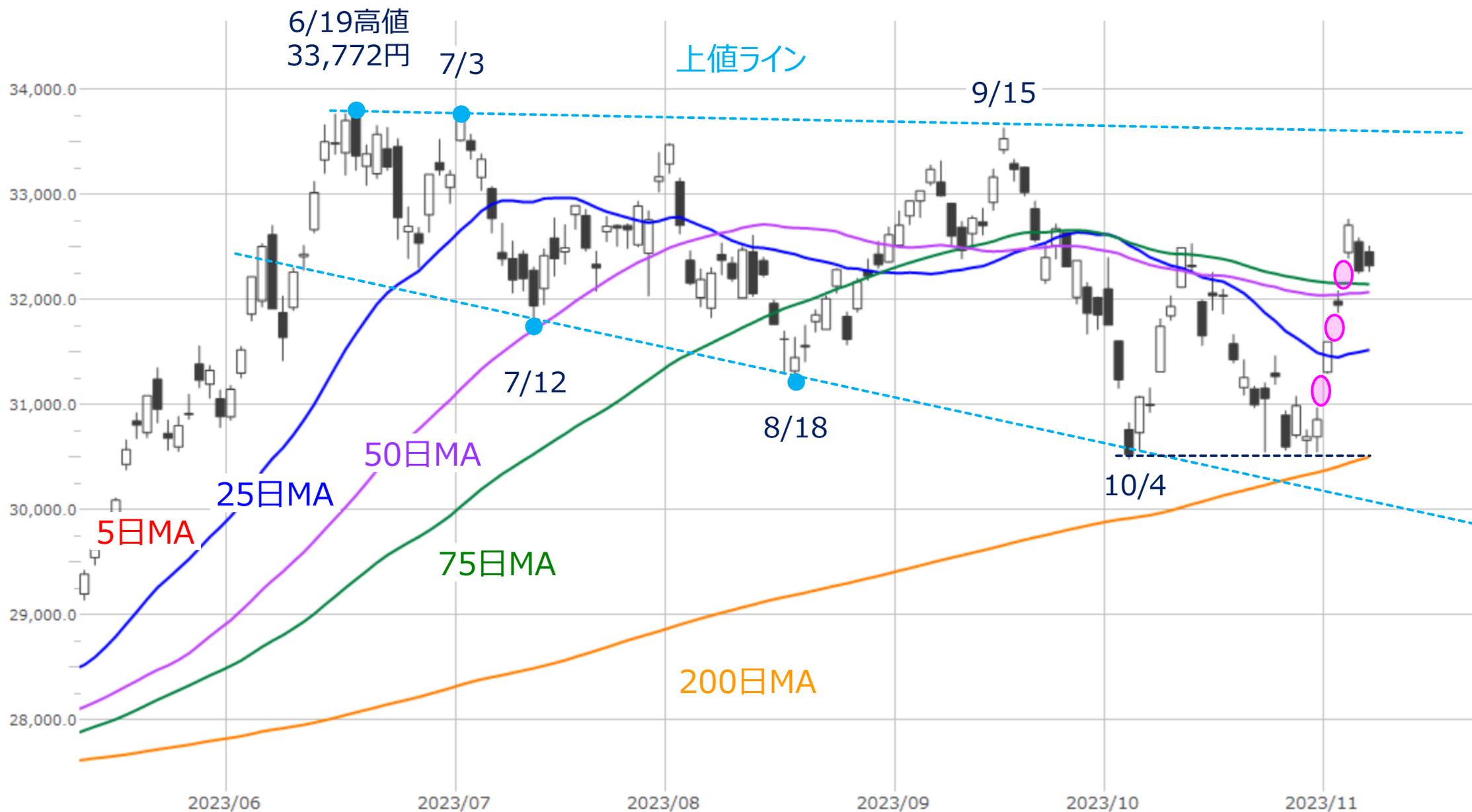


■ 日経平均(日足)とMACD

～ 底打ちから反発の動き ～



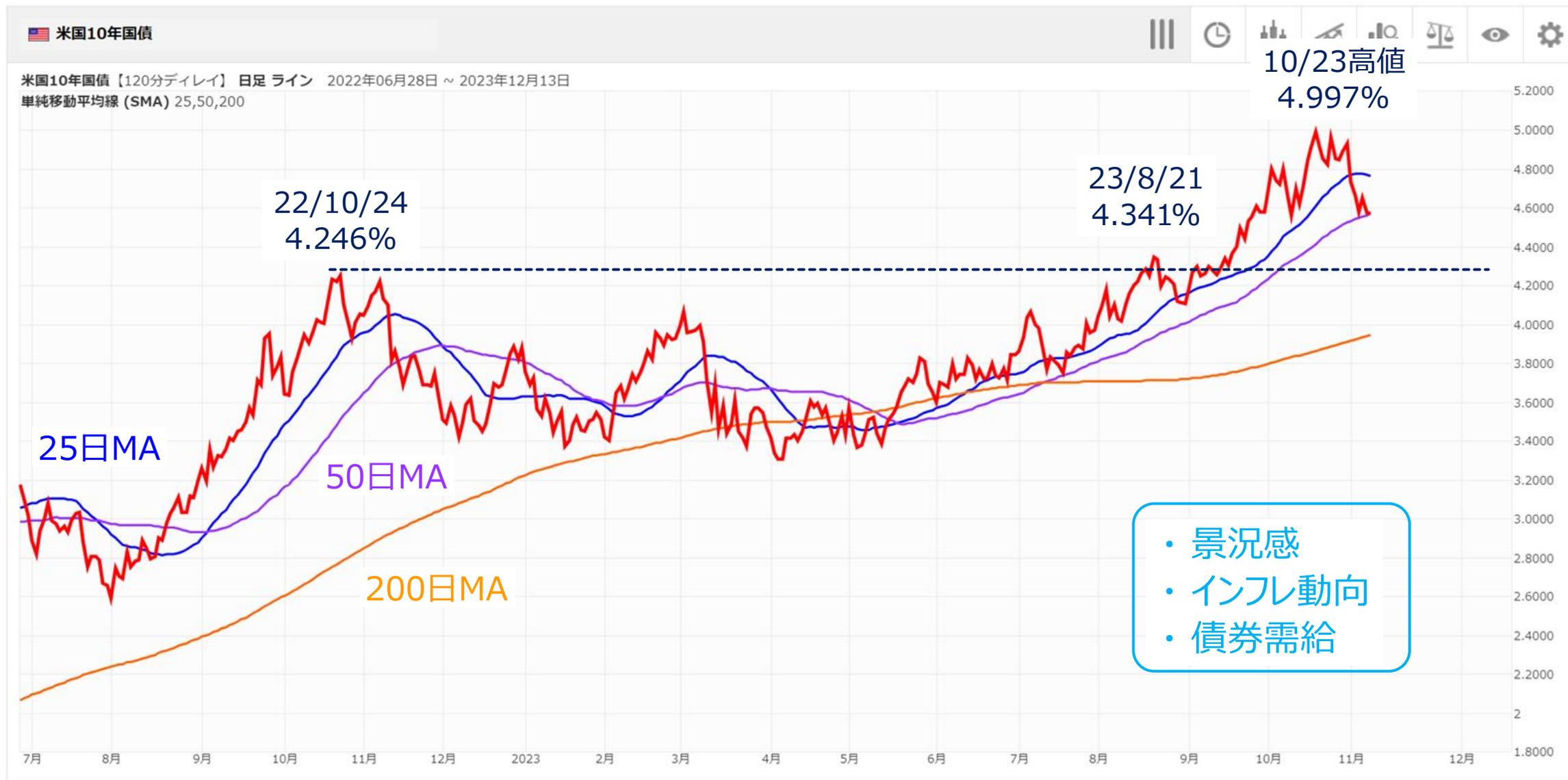
■ 日経平均の75日MA乖離率

～ 株価水準への意識が強まる？ ～



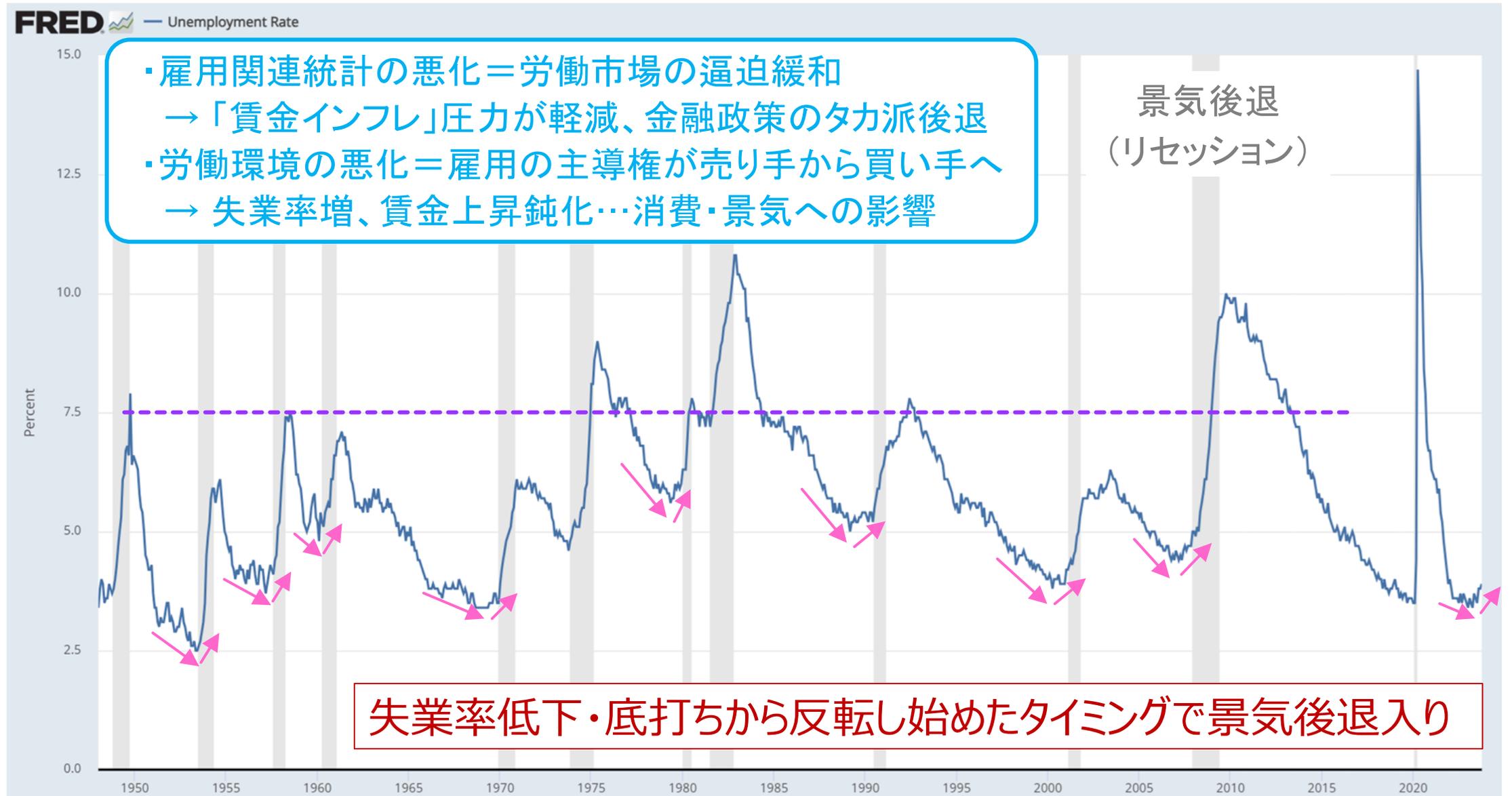
米10年債利回りの推移(日足)

～ 金利上昇のピークアウト感も、、、～

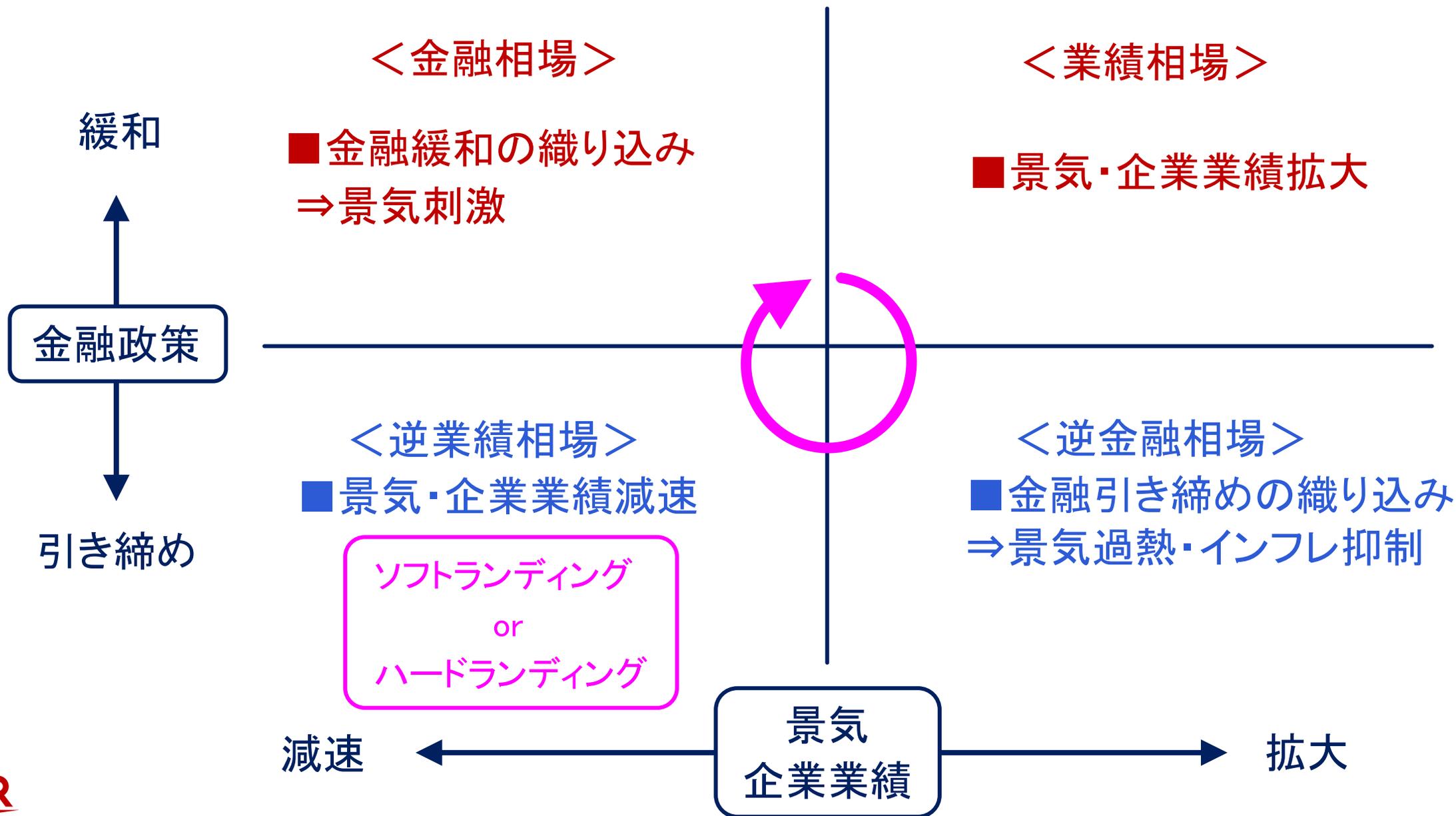


■ IMFの世界経済見通し (10/10公表)

	2022年	2023年	2024年
日本	+ 1.0%	+ 2.0% (前回 + 1.4%)	+ 1.0% (前回 + 1.0%)
米国	+ 2.1%	+ 2.1% (前回 + 1.8%)	+ 1.5% (前回 + 1.0%)
中国	+ 3.0%	+ 5.0% (前回 + 5.2%)	+ 4.2% (前回 + 4.5%)
世界	+ 3.5%	+ 3.0% (前回 + 3.0%)	+ 2.9% (前回 + 2.9%)



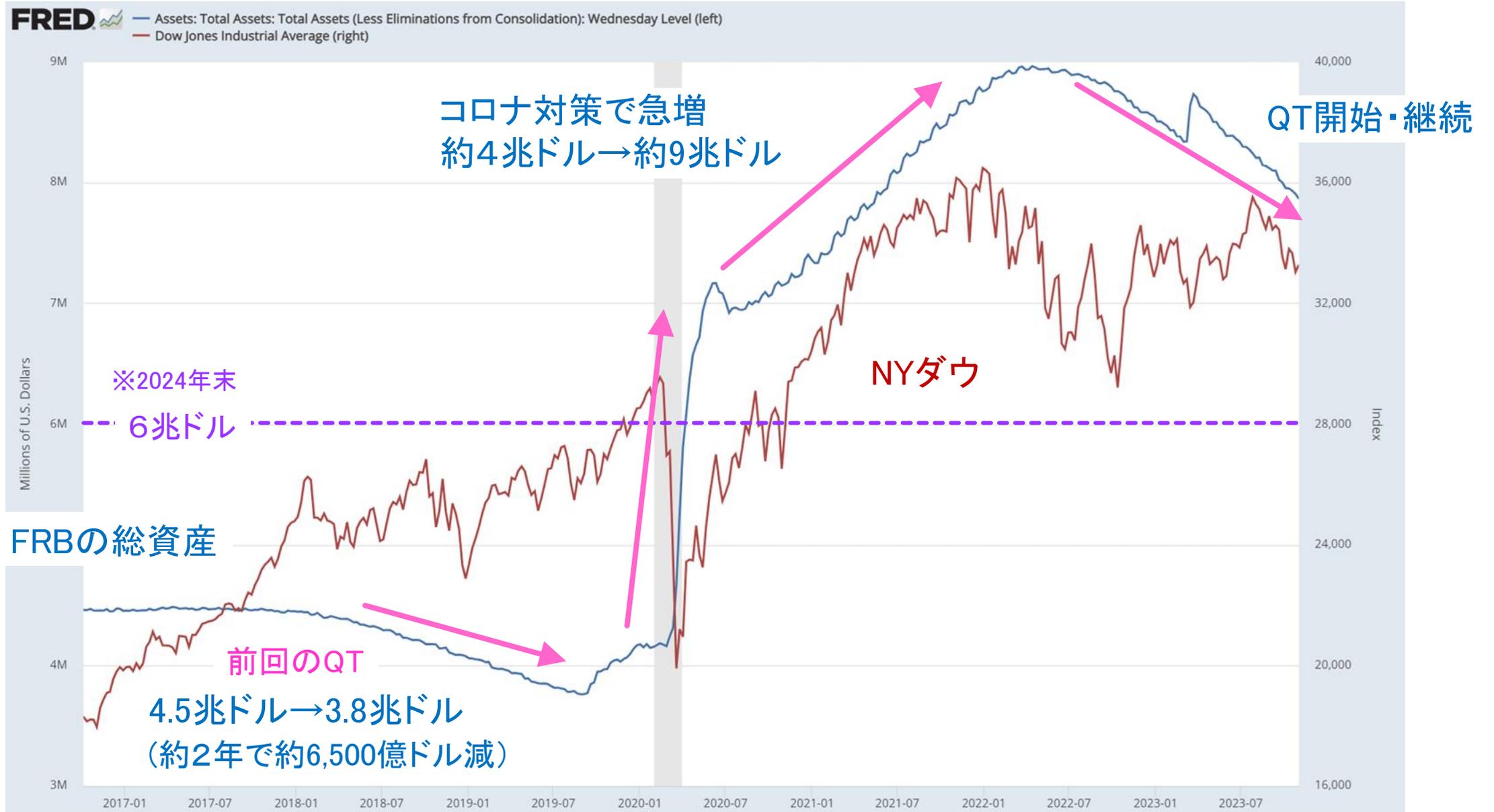
■ 「相場のサイクル」で見た視点 ～ 時間軸への意識 ～



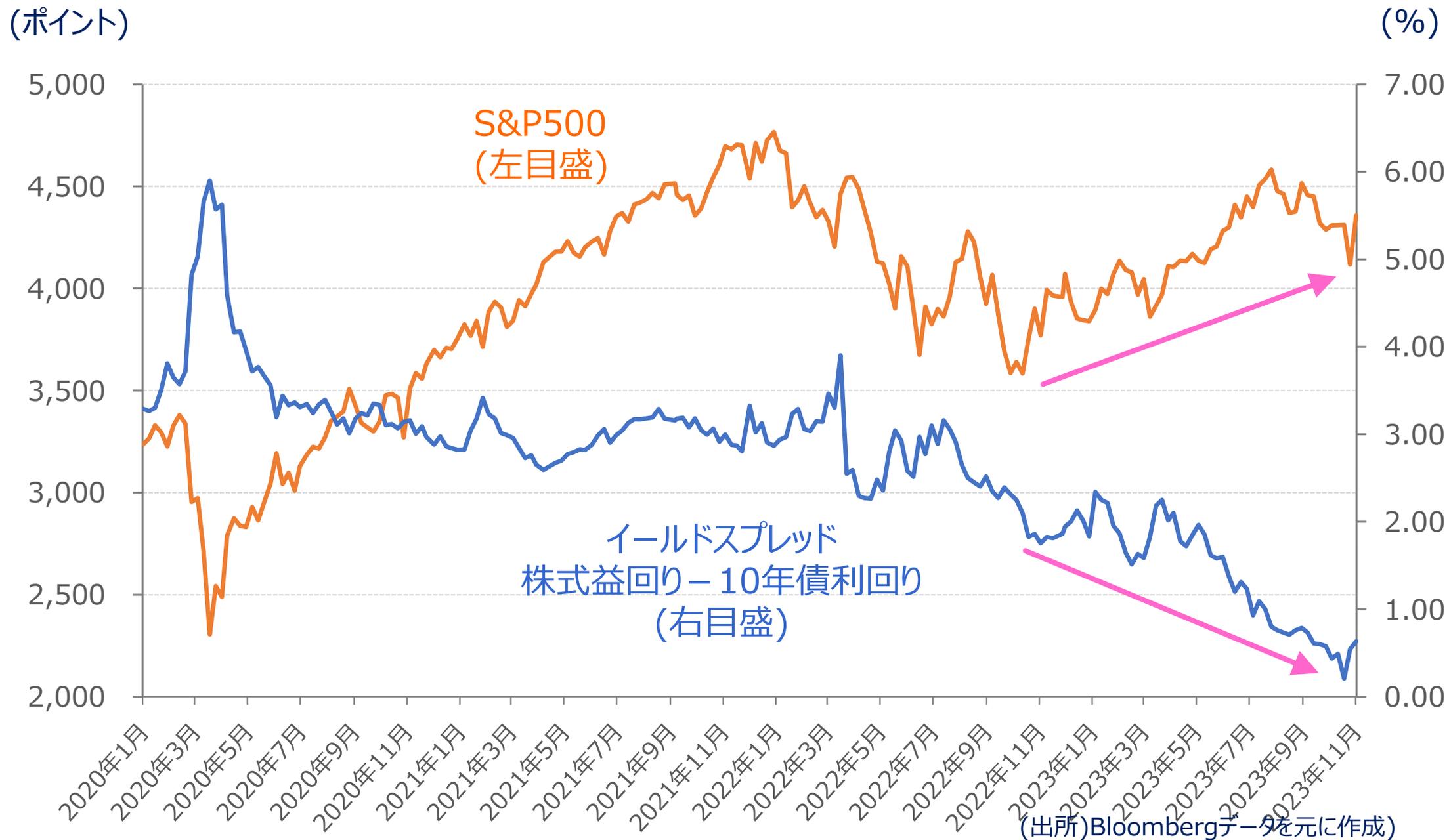
(ポイント)



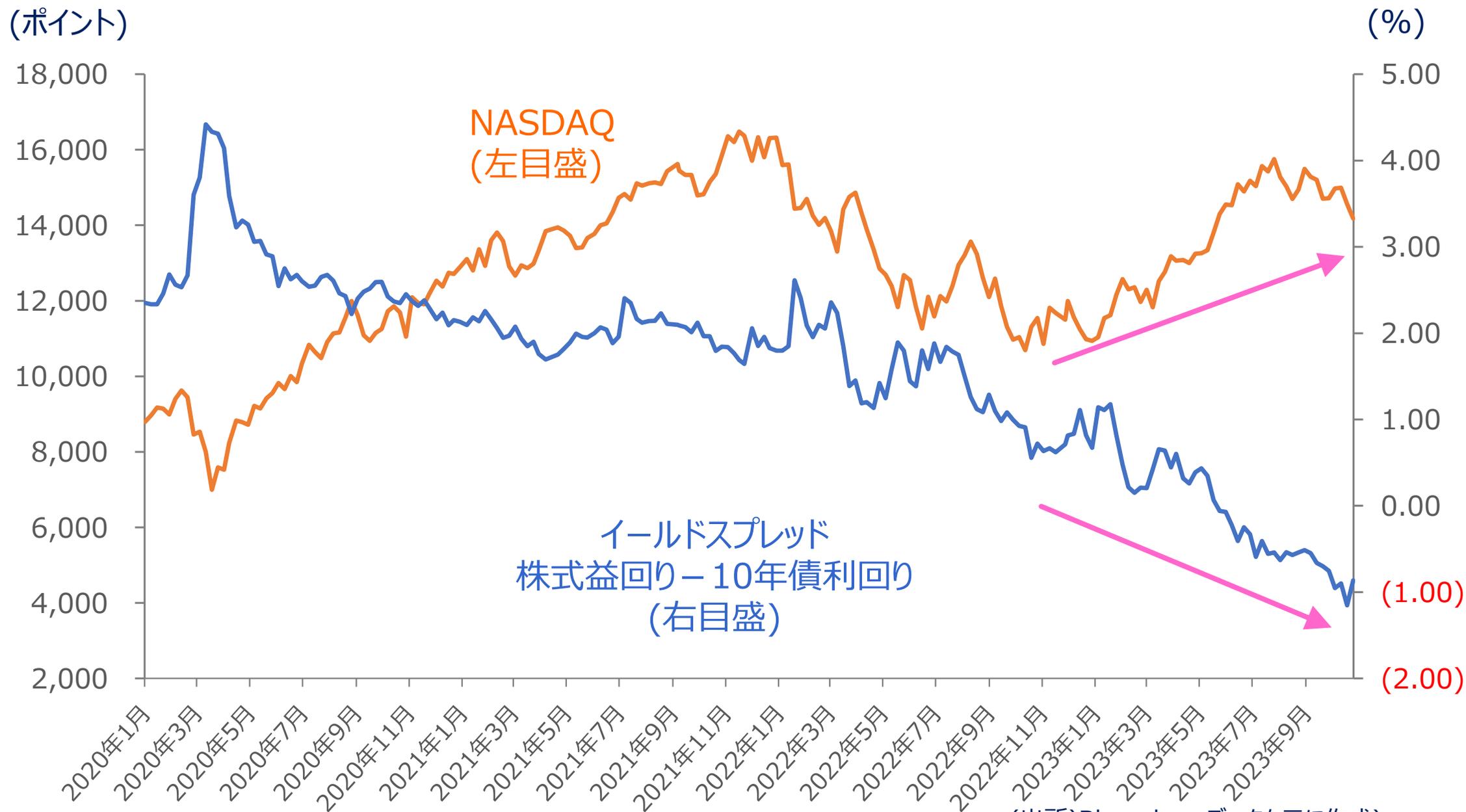
■ 米国市場はQT(金融引き締め)の影響がこれから出てくる？



■ 米S&P500(週足)とイールドスプレッド (11/3時点)



■ 米NASDAQ100(週足)とイールドスプレッド (11/3時点)



(出所)Bloombergデータを元に作成)

■ 米NYダウ(日足)の動き

～ 反発から上値追いつなげるか？ ～



■ 「中国リスク」には注意？

① 中国不動産への警戒は限定的

- ・ 碧桂園(カントリーガーデン)の外貨建て債務がデフォルト認定
- ・ 香港ハンセン指数や上海総合指数は大きく下落していない

② 企業決算で中国景気の悪化を警戒する見方も

- ・ 国内：安川電機、ニデック(旧日本電産)、ファナック、資生堂、コマツなど
- ・ 米国：スターバックスや、ヤム・チャイナ・ホールディングス、エステーローダなど

③ 注目イベントが多い

- ・ 週末から「独身の日」セールがスタート(11/11) cf) 「618商戦」…売上増もコスパが大きく低下
- ・ 1兆元(約20兆5千億円)の特別国債の追加発行が決定
⇒ 集めた資金は地方に配賦。名目上は災害復旧や水害防止などに使用
※実際のところは地方政府や融資平台の債務の返済や借り換えに充てられる？
- ・ 米中首脳会談が行われる予定(11月中旬)